イベント開催時の感染防止策チェックリスト

【第4版(令和4年10月版)】

イベント名	前進座京都初春公演 雨あがる				
	http://www.zenshinza.com/				
出演者・ チーム等	早瀬栄之丞 浜名実貴 中嶋宏太郎 上沢美咲 ほか前進座俳優				
開催日時	2023年1月4日 (水) ~16日 (月)				
	※各日の開演時間については、上記・開催案内URLを参照下さい				
開催会場	先斗町歌舞練場				
会場所在地	京都市中京区先斗町三条下ル				
主催者	一般社団法人 劇団前進座				
主催者所在地	東京都武蔵野市吉祥寺南町2-4-3 前進座ビル				
主催者連絡先	<u>TEL:06-6212-9600</u> MAIL :				
適切と考える収容率(上限) ◇①~⑥の いずれかを 選択	大声なしで開催 				
	□ 100% 2収容定員なし □ ①-B 収容定員あり 50% 2収容定員なし 人と人とが触れ合わない程度の間隔				
	大声ありで開催				
	③収容定員あり 50%				
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催				
	⑤収容定員あり(注) 大声なしのエリア:100% 大声ありのエリア:50%				
収容人数	520 人(注)				
参加人数	9880 人(注)				
催物の概要 (HP等のURLがあればご 記載ください。)	http://www.zenshinza.com/ (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)				

(注)収容率(上限)において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

^(※)大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

イベント開催時の感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。 ※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体

的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策	7	適切なマスク (不織布マスクを推奨。以下同じ。) の正しい着用の 周知・徹底
	>	イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 (※)大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、② 反復・継続的に声を発すること」とする。
		大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上 対策に加えて、
		大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれ における、イベント参加者間の適切な距離の確保
		大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施
②エアロゾル 感染対策	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気
	>	適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
	7	イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部) におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
③接触感染対策	√	イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者 側によるイベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)の 消毒の実施
	√	イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

イベント開催時の感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。 ※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策				
(2)その他の感染対策				
④飲食時の感染 対策	>	前項(1)感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策(食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等)の徹底の周知		
⑤イベント前の 感染対策	>	発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ		
⑥感染拡大対策	~	イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起		
⑦出演者やス タッフの感染対 策	7	出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項(1)感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施		
	✓	舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施		